



免疫チェックポイント阻害薬 副作用対応速報シート

副作用	主な自覚症状	検査項目	免疫チェックポイント阻害薬 副作用対応速報シート		専門医へのコンサルトのタイミング
			ペーシング (投与開始時) ○実施	モニタリングの目安	
間質性肺炎	発熱、空咳、息苦しい、息切れ	胸部X線	○	投与時	左記の自覚症状発現の場合、左記検査項目の異常が認められた場合には、直ちに相談ください。
		胸部CT	○	疑い時	
		KL-6、SP-D	○	2か月毎に2回	
内分泌障害	甲狀腺機能低下症：身体がだるい、体重増加、徐脈、便秘、食欲低下など 甲狀腺機能亢進症：汗をかきやすい、体重が減る、甲狀腺のはれ、胸がドキドキする、手の震え、不眠、発熱、下痢、振戦、食欲低下 副腎機能不全：身体がだるい、意識がもうれる、考えがまとまらない、嘔吐、むかむかする、食欲不振、低血圧、脱力感 副甲狀腺機能低下症：手足の筋肉の痙攣、手足口の周りがしびれる	TSH、FT3、FT4	○	月1回	【甲狀腺】 症状出現（倦怠感や動悸など）、TSH・FT3・FT4に異常が認められた際、TSH/セロタ-抗体、抗チログロブリン抗体、抗TPO抗体を1回測定し、自己抗体陽性で症状発現時はコンサルト 【副腎】 ACTH・コルチゾールを測定した際、コルチゾール低値の場合にコンサルト
		抗チログロブリン抗体 抗TPO抗体 TSH/セロタ-抗体 PTH	○	疑い時	
		ACTH、コルチゾール	○	月1回	
		排便回数	○	投与時	
		腹部CT 大腸内視鏡検査	-	疑い時	
大腸炎 重症の下痢	下痢（軟便）もしくは通常よりも頻回の便通、血便もしくは黒くタール便で粘着質の便、重症の腹部痛もしくは肛門痛	排便回数	○	投与時	Grade2以上の下痢、排便回数の増加が認められた場合（ペーシングと比べ4～6回/日以上の排便回数増加） 腹痛・下血・便失禁・発熱に特に注意
		腹部CT 大腸内視鏡検査	-	疑い時	
重症筋無力症 筋炎	重症筋無力症：上まぶたが下がる、物がだぶって見える、飲み込みにくい、しゃべりにくい、呼吸困難 筋炎：身体に力が入らない、発熱、飲み込みにくい、息苦しい、発疹、筋肉の痛み	AChR抗体	-	疑い時	目が下がってくる（眼瞼下垂） 飲み込みにくい（嚥下障害） 症状発現時あるいは、CPK1000IU/L以上の場合にコンサルト
		HbA1c グリコ化ヘモグロビン 血糖 検尿（尿ケトン体） Cペプチド	○ ○ ○ ○	月1回 疑い時 投与時 疑い時	
1型糖尿病	糖尿病：身体がだるい、体重減少、のどの渇き、水を多く飲む、尿の量が増える 糖尿病性ケトアシドーシス：意識の低下、悪心、嘔吐、腹痛	HbA1c グリコ化ヘモグロビン 血糖 検尿（尿ケトン体） Cペプチド	○ ○ ○ ○	月1回 疑い時 投与時 疑い時	血糖値が、急激に上昇した場合にコンサルト Grade2以上の尿糖障害
		AST、ALT、γ-GTP ALP、T-Bil、D-Bil LDH	○	投与時	
肝障害	倦怠感、黄疸、嘔吐、嘔気、食欲不振、そう痒感	HbS抗体・HbC抗体 HCV抗体	○	感染歴がある方は3か月毎にDNA量を測定	左記の自覚症状の発現、又はGrade2以上の肝機能障害が認められた場合にコンサルト
		PT/APTT フィブリノーゲン 心筋トロポニンT NTproBNP Dダイマー FDP	○	疑い時	
心血管障害	心不全、心筋炎、心房細動、深部静脈血栓	心エコー	○	投与時	左記の自覚症状の発現、又は検査値の異常時にコンサルト
		心エコー	○	投与時	
眼障害	充血、霧視、羞明、眼痛	Na、K、Cl、Ca、P TP、ALB、UA AMY、BUN、Cr 血球算定（CBC） バイカルサイン	○	投与時	左記の自覚症状が発現した場合にコンサルト
		心エコー	○	投与時	
その他					

※検査オーダーは検査キット、統合レポートを作成していますので、そちらより使用してください

死亡例が報告されています。早めに専門医へのコンサルトをお願いします